

平成24年12月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大福

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社

コード番号 9656 URL http://www.greenland.co.jp

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 江里口俊文 問合せ先責任者(役職名)取締役経理部長 (氏名) 渡邊和雄

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

TEL 0968-66-2111

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	5,915	5.1	246	133.6	196	406.8	139	1,015.3
23年12月期第3四半期	5,627	△6.5	105	△62.5	38	△80.9	12	△90.2

(注)包括利益 24年12月期第3四半期 148百万円 (662.0%) 23年12月期第3四半期 19百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	13.64	_
23年12月期第3四半期	1.22	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	21,708	10,181	46.9	996.48
23年12月期	21,668	10,094	46.6	987.93

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 10.181百万円 23年12月期 10,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
23年12月期	_	2.00	_	4.00	6.00			
24年12月期	_	2.00	_					
24年12月期(予想)				4.00	6.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日~平成24年12月31日)

								(%表	:示は、対前期増減率)
	売上	高	営業利益		経常利益		当期純	1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	7,800	6.4	290	70.3	200	115.7	120	109.7	11.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

能行済株式剱(音通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 24年12月期3Q 10,346,683 株 23年12月期 10,346,683 株 2 期末自己株式数 24年12月期3Q 129,050 株 23年12月期 128,892 株 3 期中平均株式数(四半期累計) 24年12月期3Q 10,217,721 株 23年12月期3Q 10,217,859 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書の四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されいてる業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4)追加情報	
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、昨年発生した東日本大震災の影響が解消し、国内外の顧客消費動向は持ち直してきており、特にレジャー関連セグメントにおきまして順調に推移いたしました。

この連結累計期間におきまして、遊園地セグメントでは、九州の遊園地において、7月28日に大型絶叫マシーンである新規アトラクション「スターフライヤー ゴクウ」を導入いたしました。また、ゴルフセグメントでは、6月26日に韓国の昌原(チャンウォン)カントリークラブと、韓国のゴルフ場では4つ目となる相互施設利用契約を締結いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,915,698千円(前年同期比5.1%増)となり、営業利益は246,902千円(前年同期比133.6%増)、経常利益196,918千円(前年同期比406.8%増)、四半期純利益は139,356千円(前年同期比1,015.3%増)となりました。

	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前第3四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	5, 915, 698	5, 627, 695	288, 003	5. 1
営業利益	246, 902	105, 687	141, 215	133. 6
経常利益	196, 918	38, 853	158, 065	406. 8
四半期純利益	139, 356	12, 495	126, 861	1, 015. 3

次に、報告セグメントごとの業績は次のとおりです。

①遊園地セグメント

九州の遊園地では春休み、ゴールデンウィーク及び夏休みの繁忙期において順調に集客することができました。また、北海道におきましては、スキー場での記録的な豪雪による利用者数の減少や遊園地でのゴールデンウィークの悪天候による影響があったものの、夏休み期間の集客が順調に推移いたしました。以上の結果、当セグメントの売上高は前年同期比263,008千円増収(+8.4%)の3,379,586千円となり、営業利益は前年同期比84,622千円増益(+31.2%)の355,781千円となりました。

②ゴルフセグメント

3 ゴルフ場におきましてはさまざまなイベントの開催効果、施設の拡充及び韓国ゴルフ場との相互施設利用契約の締結効果などにより、集客が堅調に推移した結果、当セグメントの売上高は前年同期比4,092千円増収 (+0.6%)の733,967千円となりました。損益面につきましては、さらなる経費節減に努めた結果、営業損失は前年同期比16,610千円損失減の33,193千円となりました。

③ホテルセグメント

九州・北海道のホテル共に、婚礼・宴会の獲得等が奏功し、また、北海道のホテル『ホテルサンプラザ』の宿泊者数が好調に推移した結果、ホテルセグメントの売上高は前年同期比118,849千円増収(+8.6%)の1,496,989千円、営業利益は52,575千円(前年同期は営業損失2,030千円)となりました。

④不動産セグメント

不動産セグメントにおきましては、土地賃貸物件が増加し、売上高は前年同期比12,594千円増収(+11.3%)の124,530千円となり、営業利益は前年同期比8,457千円増益(+11.8%)の80,054千円となりました。

⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントにおきましては、受注工事が当連結累計期間から時期がずれたこと等により対前年減収となり、売上高が前年同期比112,021千円減収(\triangle 42.2%)の153,753千円となり、営業損失は1,922千円(前年同期は営業利益28,748千円)となりました。

⑥その他のセグメント

当セグメントにつきましては、ほぼ前年並みで売上高は前年同期比1,480千円増収(+5.8%)の26,871千円となり、営業利益は経費削減により前年同期比3,594千円増益(+80.5%)の8,060千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 流動資産

流動資産は、763,310千円(前連結会計年度末比337,854千円減少)となりました。主な要因は販売用不動産で340,406千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、20,945,293千円(前連結会計年度末比378,380千円増加)となりました。主な要因は土地で340,496千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、4,439,539千円(前連結会計年度末比318,567千円増加)となりました。主な要因は短期借入金で217,845千円、未払法人税等で54,174千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、7,087,450千円(前連結会計年度末比365,175千円減少)となりました。主な要因は長期借入金で209,408千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,181,613千円(前連結会計年度末比87,133千円増加)となりました。主な要因は利益剰余金で78,049千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の業績予想につきましては、平成24年2月14日に公表いたしました数値から変更はありません。 なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の 経済情勢の変化や事業運営におけるさまざまな状況変化によって、予想の数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び 誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂 正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)	
全産の部			
流動資産			
現金及び預金	290, 687	337, 634	
受取手形及び売掛金	291, 926	179, 543	
有価証券	999	_	
商品及び製品	30, 401	59, 22	
原材料及び貯蔵品	45, 160	41,069	
販売用不動産	347, 537	7, 13	
繰延税金資産	15, 220	23, 85	
その他	98, 711	136, 10	
貸倒引当金	△19, 480	$\triangle 21, 25$	
流動資産合計	1, 101, 165	763, 31	
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物(純額)	4, 884, 656	4,701,88	
機械装置及び運搬具(純額)	307, 957	505, 48	
土地	14, 432, 411	14, 772, 90	
その他(純額)	87,820	81, 20	
有形固定資産合計	19, 712, 845	20, 061, 48	
無形固定資産			
その他	238, 515	246, 10	
無形固定資産合計	238, 515	246, 10	
投資その他の資産			
投資有価証券	185, 502	199, 70	
繰延税金資産	333, 453	326, 16	
その他	97, 874	113, 11	
貸倒引当金	$\triangle 1,279$	$\triangle 1, 27$	
投資その他の資産合計	615, 551	637, 70	
固定資産合計	20, 566, 913	20, 945, 29	
資産合計	21, 668, 078	21, 708, 60	

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	78, 972	57, 725
営業未払金	91, 727	141, 999
短期借入金	3, 564, 996	3, 782, 841
未払金	226, 826	220, 908
未払法人税等	28, 091	82, 265
賞与引当金	_	24, 843
その他	130, 356	128, 955
流動負債合計	4, 120, 971	4, 439, 539
固定負債		
長期借入金	3, 529, 920	3, 320, 512
長期預り金	3, 739, 311	3, 591, 511
退職給付引当金	34, 160	15, 539
役員退職慰労引当金	42, 538	42, 538
その他	106, 694	117, 348
固定負債合計	7, 452, 626	7, 087, 450
負債合計	11, 573, 597	11, 526, 989
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 180, 101	4, 180, 101
資本剰余金	4, 767, 834	4, 767, 834
利益剰余金	1, 208, 411	1, 286, 461
自己株式	△42, 176	△42, 220
株主資本合計	10, 114, 171	10, 192, 176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19, 690	△10, 562
その他の包括利益累計額合計	△19, 690	△10, 562
純資産合計	10, 094, 480	10, 181, 613
負債純資産合計	21, 668, 078	21, 708, 603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(第3四十朔廷和系司朔间)		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	5, 627, 695	5, 915, 698
売上原価	5, 086, 509	5, 240, 942
売上総利益	541, 185	674, 755
販売費及び一般管理費	435, 497	427, 852
営業利益	105, 687	246, 902
営業外収益		
受取利息	244	172
受取配当金	2,731	2, 984
受取賃貸料	2, 846	2, 830
受取保険金	_	5, 919
助成金収入	10, 974	6, 502
雑収入	3, 798	5, 512
営業外収益合計	20, 595	23, 921
営業外費用		
支払利息	81, 495	71, 928
雑損失	5, 934	1,977
営業外費用合計	87, 430	73, 905
経常利益	38, 853	196, 918
特別利益		
固定資産売却益	2, 652	2, 227
貸倒引当金戻入額	1, 826	-
受取保険金		40, 792
その他		4, 782
特別利益合計	4, 478	47, 802
特別損失		
固定資産除売却損	1,512	1, 203
災害による損失		15, 618
特別損失合計	1,512	16,822
税金等調整前四半期純利益	41, 819	227, 898
法人税、住民税及び事業税	40, 540	94, 960
法人税等調整額	△11, 216	△6, 418
法人税等合計	29, 323	88, 542
少数株主損益調整前四半期純利益	12, 495	139, 356
四半期純利益	12, 495	139, 356
— 1 //4/1 & 1 4 Julie		

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12, 495	139, 356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6, 991	9, 128
その他の包括利益合計	6, 991	9, 128
四半期包括利益	19, 486	148, 484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19, 486	148, 484
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) セグメント情報等
- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

								` '	- 1-1-17
			報告	セグメン	7			調整額 損	四半期連結
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建 設資材事 業	その他の事業	計		損益計算書 計 上 額 (注) 2
売上高									
外部顧客への売上高	3, 116, 578	729, 874	1, 378, 140	111, 936	265, 775	25, 390	5, 627, 695	_	5, 627, 695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4, 300	15, 621	55, 757	17, 150	2, 631	55, 862	151, 322	△151, 322	_
計	3, 120, 878	745, 495	1, 433, 897	129, 086	268, 406	81, 253	5, 779, 017	△151, 322	5, 627, 695
セグメント利益又は損失 (△)	271, 159	△49, 803	△2, 030	71, 596	28, 748	4, 466	324, 136	△218, 448	105, 687

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△209,984千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント								四半期連結
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建 設資材事 業	その他の事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計 上 額 (注) 2
売上高							,		
外部顧客への売上高	3, 379, 586	733, 967	1, 496, 989	124, 530	153, 753	26, 871	5, 915, 698	_	5, 915, 698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3, 959	15, 823	54, 991	15, 404	5, 479	64, 144	159, 802	△159, 802	_
# 	3, 383, 545	749, 790	1, 551, 981	139, 934	159, 232	91, 015	6, 075, 500	△159, 802	5, 915, 698
セグメント利益又は損失 (△)	355, 781	△33, 193	52, 575	80, 054	△1,922	8,060	461, 356	$\triangle 214, 453$	246, 902

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△208,706千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。